

独立行政法人自動車事故対策機構プレスリリース

平成31年2月28日

独立行政法人自動車事故対策機構

被害者援護部 中野、伊藤

電話 03-5608-7631

## 平成30年度「NASVA交通遺児友の会」 絵画コンテスト優秀作品の決定及び表彰について

独立行政法人自動車事故対策機構（NASVA）では、交通遺児等へ無利子貸付による支援を行うとともに、健全な育成を推進するため、交通遺児等とその家族を会員とした「自動車事故対策機構交通遺児友の会」（以下「友の会」という。）を設置しています。会報「友の会だより」（四季報）の発行、地域ごとの体験学習、絵画・書道・写真のコンテストなどにより、子供たちの豊かな感性と創造性を育み、会員相互の連帯感を高める活動を行っております。

国土交通省の後援及び関係団体の協賛のもと、友の会活動の一環として、41回目のコンテスト（絵画コンテストは17回目）を実施し、審査の結果、下記のとおり、優秀作品を決定し、表彰式を行うことといたしましたので、お知らせします。

### 記

#### 1. 審査結果

子どもたちの成長段階にあわせて、「小学校低学年（1・2年）以下の部」、「小学校中学年（3・4年）」の部、「小学校高学年（5・6年）」の部、「中学生（全学年）」の部、「高校生（全学年）」の部及び「ファミリーの部」の6部門で、全国の友の会の会員から、343作品の応募がありました。

厳正なる審査の結果、以下の方々が各賞を受賞することに決まりました。

#### 最優秀賞（国土交通大臣賞）

まきやま りんたろう  
牧山 麟太郎さん（長崎県 小学校3年生）

#### 優秀賞（独立行政法人自動車事故対策機構理事長賞）

あさの りょうま  
浅野 竜真さん（徳島県 小学校6年生）

優秀賞（公益財団法人交通遺児等育成基金会長賞）

ときひさ まな  
時久 真菜さん（鹿児島県 中学校1年生）

優秀賞（公益財団法人交通遺児育英会理事長賞）

ながまち りえ  
長町 理江さん（京都府 高校3年生）

優秀賞（全国トラック交通共済協同組合連合会会長賞）

さとう はくう  
佐藤 珀羽さん（岐阜県 4歳）

このほか金賞5点、銀賞15点、銅賞50点、ファミリー賞10点がそれぞれ選ばれました。入賞者は別紙のとおりです（一部匿名希望の方がいらっしゃいます。）。

## 2. 表彰式

優秀作品受賞者の表彰式を、3月26日（火）14：30からNASVA本部において行います。（表彰式の写真撮影をする場合は、担当者までご連絡下さい。）

また、その他の受賞者については、各NASVA支所において、表彰式を行います。

## 3. 主催・後援・協賛

主 催：独立行政法人 自動車事故対策機構

後 援：国土交通省

協 賛：公益財団法人 交通遺児等育成基金

公益財団法人 交通遺児育英会

全国トラック交通共済協同組合連合会



最優秀賞（国土交通大臣賞）

長崎県 小学校3年生

まきやま りんたろう  
牧山 麟太郎さん

「カマキリとぼく」

〈作品についてのコメント〉

ぼくは大きなカマキリをみつけたのでこの絵をかきました。それにこん虫の中でも一番すきなのがカマキリだからです。



優秀賞（独立行政法人自動車事故対策機構理事長賞）

徳島県 小学校6年生 浅野 竜真さん

「 スーパーセーブ 」

〈作品についてのコメント〉

僕は2年生からサッカーを始めました。4年生からゴールキーパーをしています。第42回全日本少年サッカー徳島県大会はベスト16で負けてしまいましたが中学に進んでもキーパーを続け優勝を目指して頑張ります。



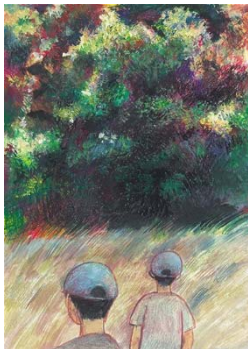
優秀賞（公益財団法人交通遺児等育成基金会長賞）

鹿児島県 中学校1年生 時久 真菜さん

「 せせらぎとさえずり 」

〈作品についてのコメント〉

水面に写る雲がキレイだと思って見ていたらやってきた2羽の鳥が風景にとけこんで絵になると思ったので描きました。水を描くのが難しかったです。水面に写る雲の感じを出せるように頑張りました。



優秀賞（公益財団法人交通遺児育英会理事長賞）

京都府 高校3年生 長町 理江さん

「 冒険 」

〈作品についてのコメント〉

絵の具、色えんぴつ、クレパスなどたくさんの画材を使い制作しました。多くの色がつかわれた鮮やかな自然の中に禍々しさを表現しました。



優秀賞（全国トラック交通共済協同組合連合会会長賞）

岐阜県 4歳 佐藤 珀羽さん

「 えのぐのにじ 」

〈作品についてのコメント〉

たくさんのえのぐで、にじをかきました。

## 別添資料

- ・平成30年度 自動車事故対策機構 交通遺児友の会絵画コンテスト 入賞者一覧  
《別添①》
- ・平成30年度 交通遺児友の会絵画コンテスト審査を終えて  
《別添②》

平成30年度 自動車事故対策機構  
交通遺児友の会絵画コンテスト入賞者一覧表

最優秀賞 (国土交通大臣賞)

長崎県 小学校 3年 まきやま 牧山 りんたろう 麟太郎 「カマキリとぼく」

優秀賞 (独立行政法人自動車事故対策機構理事長賞)

徳島県 小学校 6年 あさの 浅野 りょうま 竜真 「スーパーセーブ」

(公益財団法人交通遺児等育成基金会長賞)

鹿児島県 中学校 1年 ときひさ 時久 まな 真菜 「せせらぎとさえずり」

(公益財団法人交通遺児育英会理事長賞)

京都府 高校 3年 ながまち 長町 りえ 理江 「冒険」

(全国トラック交通共済協同組合連合会会長賞)

岐阜県 4歳 さとう 佐藤 はく 珀羽 「えのぐのにじ」

金賞 (小学校低学年以下の部)

大阪府 小学校 1年 いぬかい 犬飼 そうすけ 宗助 「カレーライス」

(小学校中学年の部)

東京都 小学校 3年 S.K 「僕の好きな  
金魚の黒水泡眼」

(小学校高学年の部)

山形県 小学校 6年 いがらし 五十嵐 ほなみ 穂南 「思い出のランドセル」

(中学生の部)

愛知県 中学校 3年 みうら 三浦 いっしん 一心 「自由」

(高校生部の部)

香川県 高校 3年 はまぐち 濱口 ふくか 福果 「クリスマスローズ」

銀賞 (小学校低学年以下の部)

福島県	小学校	2年	なかたけ 中武	あすか 亜寿加	「ぼくの好きな折り紙 恐竜」
東京都	小学校	1年	こばやし 小林	あい佳 愛佳	「大すきな「マリアさま」」
三重県		3歳	きづか 木塚	みき希 美希	「うみのすいぞくかん」

(小学校中学年の部)

群馬県	小学校	4年	S.S		「私の好きな暑かった夏祭り！」
愛知県	小学校	4年	かわぐち 川口	このか 心樺	「私の好きな夢」
岡山県	小学校	3年	いのうえ 井上	ゆりあ 友梨歩	「家族と釣り」

(小学校高学年の部)

愛知県	小学校	6年	ながえ 長江	わたる 航	「スタジアムとコスモス畑」
岐阜県	小学校	5年	さとう 佐藤	みお 美桜	「トトロの森」
滋賀県	小学校	6年	とみおか 富岡	ゆい 優衣	「たくさんな世界」

(中学生の部)

愛知県	中学校	1年	F.N		「夜の街と夜空」
愛知県	中学校	3年	ながえ 長江	あやか 彩花	「クッキーの宇宙」
京都府	中学校	1年	匿名希望		「三千院のわらべ地藏さん」

(高校生の部)

三重県	高校	1年	R.N		「カラフルな雨」
徳島県	高校	1年	もりの 森野	あい 愛	「昔と今」
長崎県	高校	3年	むかえ 迎	さな 紗菜	「大切な家族」

銅賞 (小学校低学年以下の部)

新潟県		4歳	さかい 坂井	かれん 花恋	「かぞく」
神奈川県		4歳	あらい 新井	ひより 陽依莉	「大好きなフルーツいっぱい」
静岡県	小学校	1年	はねだ 羽田	うみ 海美	「だいすきなうみのいきものたち」
岐阜県	小学校	1年	さとう 佐藤	りうん 竜雲	「元気なじんべいザメ」
岡山県	小学校	1年	いのうえ 井上	あやね 純寧	「はるのさくら」
山口県		6歳	よしおか 吉岡	みはる 美陽	「かみさまのいえ」
福岡県	小学校	2年	なはら 檜原	りと 陸翔	「大すきなやきゅう」
大分県	小学校	1年	かたおか 片岡	はると 温人	「ぼくのすきな“すし”」
大分県	小学校	1年	かわの 河野	まほ 真歩	「わたしのすきなマニキュア」
大分県		5歳	ひろみち 廣道	ありさ 有咲	「わたしのたいせつなかぞく」

(小学校中学年の部)

北海道	小学校	4年	しみず 清水	いっさ 一颯	「海にうかぶ月」
-----	-----	----	-----------	-----------	----------

新潟県	小学校	3年	坂井	麗沙	「 ひまわり 」
栃木県	小学校	3年	匿名希望		「 みんなでパーティー 」
山梨県	小学校	3年	織田	瑛士	「 海の中のぼく 」
岐阜県	小学校	4年	木村	暁基	「 走れ!大好きなレースカー 」
岐阜県	小学校	4年	佐藤	志奉	「 岐 阜 城 」
大阪府	小学校	3年	大東	さくら	「 わたしがみた夢 」
兵庫県	小学校	4年	内山	颯大	「 ぼくの好きな世界遺産 」
福岡県	小学校	3年	松尾	仁睦	「 アンキロサウルスの居た時代 」
大分県	小学校	3年	廣道	名咲	「 大好きなチアリーディング 」

(小学校高学年の部)

岩手県	小学校	5年	岩崎	柊奈	「 カッコいいライオン 」
東京都	小学校	6年	齊藤	紗希	「 憧 れ 」
東京都	小学校	6年	齊藤	祐里	「 元気をチャージ! 」
茨城県	小学校	5年	藤田	渚央	「 海 と 私 」
栃木県	小学校	5年	匿名希望		「 恐 竜 の 世 界 」
山梨県	小学校	6年	織田	開士	「 パ パ の 夢 」
岐阜県	小学校	5年	中村	美遥	「 かんれきおめでとーう 」
愛媛県	小学校	6年	M.M		「 私 と 友 達 」
熊本県	小学校	6年	松永	ゆら	「 たのしかったキャンプ 」
大分県	小学校	5年	T.H		「 き ぼ う の 光 」

(中学生の部)

北海道	中学校	3年	伊香	幸則	「 燈 」
青森県	中学校	3年	鳴海	紫乃舞	「 シンデレラ城 」
長野県	中学校	2年	K.S		「 海 」
神奈川	中学校	2年	垣渕	なつみ	「 私 の 癒 し 」
埼玉県	中学校	3年	須賀	和海	「 憧 れ の 人 」
静岡県	中学校	1年	中上	陽斗	「 オニオンソースで! 」
岐阜県	中学校	2年	可児	茉鈴	「 私の好きな時間 」
鳥取県	中学校	2年	鵜飼	龍騎	「 ひまわりとてんとう虫 」
大分県	中学校	2年	T.N		「 私 の 青 い 海 」
鹿児島県	中学校	2年	S.Y		「 神 社 」

(高校生部の部)

宮城県	高校	1年	A.I		「 オペラ座の怪人 」
石川県	高校	1年	森	愛	「 the way home 」
千葉県	高校	1年	匿名希望		「 大 切 な 友 達 」

埼玉県	高校	2年	須賀 <sup>すか</sup>	七海 <sup>ななみ</sup>	「夕日」
岐阜県	高校	1年	Y.O		「新しい仲間」
岐阜県	高校	1年	多治見 <sup>たじみ</sup>	須弥子 <sup>すやこ</sup>	「黄昏」
滋賀県	高校	3年	匿名希望		「憧れの女性」
滋賀県	高校	1年	金田 <sup>かなた</sup>	実樹 <sup>みき</sup>	「ヒマワリ」
香川県	高校	3年	匿名希望		「至福のとき」
熊本県	高校	3年	橋本 <sup>はしもと</sup>	加奈 <sup>かな</sup>	「秋の夕焼け」

#### ファミリー賞

北海道			清水 <sup>しみず</sup>	里佳 <sup>りか</sup>	「幸せな時間」
青森県			鳴海 <sup>なるみ</sup>	優子 <sup>ゆうこ</sup>	「実家へ帰る道」
東京都			匿名希望		「好きなモノアレコレ」
栃木県			匿名希望		「家族の似顔絵」
静岡県			大高 <sup>おおたか</sup>	三栄子 <sup>みえこ</sup>	「冬のおでん」
岐阜県			A.K		「魔法少女」
京都府			山田 <sup>やまだ</sup>	信子 <sup>のぶこ</sup>	「40年前の恵」
和歌山県			山田 <sup>やまだ</sup>	廣雄 <sup>ひろお</sup>	「田舎の故郷の灯台」
岡山県			森原 <sup>もりはら</sup>	典子 <sup>のりこ</sup>	「コスモス畑」
長崎県			辻川 <sup>つじがわ</sup>	登志代 <sup>としよ</sup>	「秋の味ベニアズマ」



## 平成30年度 交通遺児友の会 コンテスト審査を終えて

佐藤 孝志 審査委員（ふなばし美術学院 副学院長）

今回の絵画コンテストも多くの作品に出会うことが出来ました。審査の過程で一枚一枚拝見させて頂き、どの作品も甲乙つけ難く心苦しいものがありました。皆さんの作品に触れる事ができて楽しいひと時でもありました。

絵は、ただの上手さ比べではありません。モチーフ選び、構図、色彩、形態、画材、支持体（紙）、考え方、など様々な要素から成り立っていますから答えは一つではないのです。そして同じ絵は二度と描くことはできません。ですから、その時の自分が描きたい絵を好きな絵の具で楽しく描くことが結果的に「自分の絵の魅力」になってくるでしょう。

今回も審査にあたって、いろいろな「絵の魅力」を見つける事ができました。その中で私は、中学生の部、鹿児島支所の時久真菜さんの作品に目を奪われました。水面に映った白い雲とそこにやって来た鳥（白鶺鴒かな？）を描いた作品です。この風景と出会い、その様子を美しいと感じる感性、観察力、表現力は、大変素晴らしと思います。

その他にも魅力的な作品は多くありました。特に最優秀賞や優秀賞に選ばれた作品は、それぞれの部門で一番の輝きがあるすばらしい作品であることは間違いありません。

これからもたくさんの絵を楽しく描きましょう。また、会えることを楽しみにしています。



平垣内 清 審査委員（宮城教育大学教育学部 教授）

今年度も力のこもったたくさん作品に出会えるこの日を本当に楽しみにしていました。前回より引き続きテーマを設けると同時に、描いた理由やモチーフへの想いについてコメントを添えるという試みもあり、コメントを読みながらじっくりと作品を見させてもらいました。今回のテーマは「私の好きな〇〇〇」。家族の思い出、動物や友人とのスポーツの様子、友の会で経験した一場面、想像の世界を描いた作品など、みなさんの心をとらえた一瞬が絵の中に息づいていて見るものを圧倒する迫力でした。

30年度の総応募数は343点と前回より30点以上増えたと聞きましたが、まずは審査会場に並べられた熱気あふれる沢山の作の中から徐々に作品を絞り込んでいきました。そしてその中から各団体の理事をはじめ代表者による投票で優秀賞を決定するという緊張感のあるものとなりました。

最終的に投票により選んで行った結果、今年度の最優秀賞（国土交通大臣賞）に選ばれたのは、牧山麟太郎さん（長崎小3）の「カマキリとぼく」でした。最終選考に残った作品はどれも楽しさや熱意の伝わる作品ばかりでしたが、牧山さんの作品は大胆に配置されたカマキリはもちろん四隅までしっかりと描きこまれており、見つけた時の楽しさが伝わってくる元気あふれる作品でした。他の優秀賞では、佐藤珀羽さん（岐阜5歳）の「えのぐのにじ」は素晴らしい色調と幼児期ならではの大胆な筆使いが印象的な絵で、長町理江さん（京都高3）の「冒険」は技術的に完成された筆使いと上下に分けた構図が成功した作品でした。何気ない日常の風景を美しく淡い色調で描いた時久真菜さん（鹿児島中1）の「せせらぎとさえずり」、サッカーの様子を動きのある構図と濃厚な色調で描いた浅野竜真さん（徳島小3）の「スーパーセーブ」など、どれも素晴らしい作品でした。他にも挙るときりがありませんが、その中でも特に私のお気に入りの一枚は金賞の濱口福果さん（香川高3）の「クリスマスローズ」で、素晴らしい表現力で最後まで気になる作品でした。

毎回感心させられることなのですが、全国からこれだけ多くの力作が寄せられることは本当に驚きです。入賞を逃した作品の中にも印象深いすばらしい作品がたくさんありました。すべての作品に作者の思いがギュッと詰まった素晴らしいコンテストになったと思います。

次回もまたたくさん元気な作品に出会える事を楽しみにしています。